

JAMMAS

トラクタと作業機間の通信用接続コネクタ

JAMMAS 0021-2012

平成24年 3月12日制定

一般社団法人日本農業機械工業会

トラクタと作業機間の通信用接続コネクタ

1. 適応範囲

この規格は、トラクタと作業機間における共通の通信制御技術として、CANインタフェースを用いる2極用通信接続コネクタの形状・寸法・材料を規定する。

なお、本コネクタはトラクタと作業機の接続に用いることを想定としているが、これ以外に用いても良い。

2. 形状・寸法

(1) 形状 矢崎総業(株)製 62コネクタZタイプの形状を図1に示す。

(2) 各部寸法及び材料は表1に示す。

図1 形状 62コネクタZタイプ

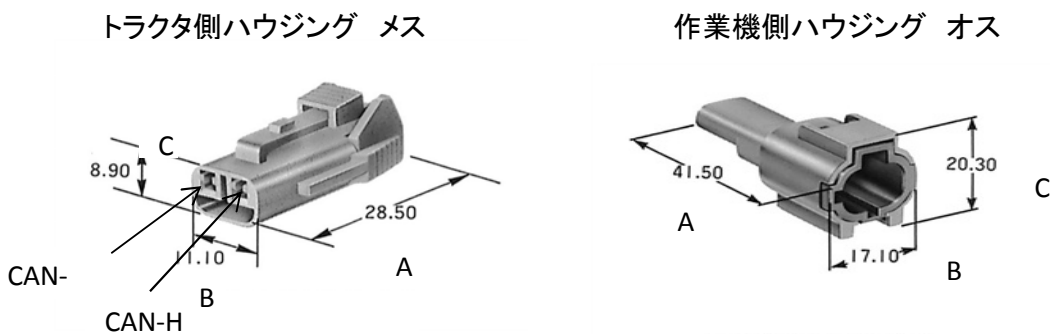


表1 寸法及び材料

単位:mm

呼び	型番	長さ(A)	幅(B)	高さ(C)	材料
トラクタ側ハウジング メス	7123-8520-40	28.50	11.10	8.90	PBT
作業機側ハウジング オス	7222-8520-40	41.50	17.10	20.30	

(3) 形状 三菱電線工業(株) RSコネクタの形状を図2に示す。

(4) 各部寸法及び材料は表2に示す。

図2 形状 RSコネクタ

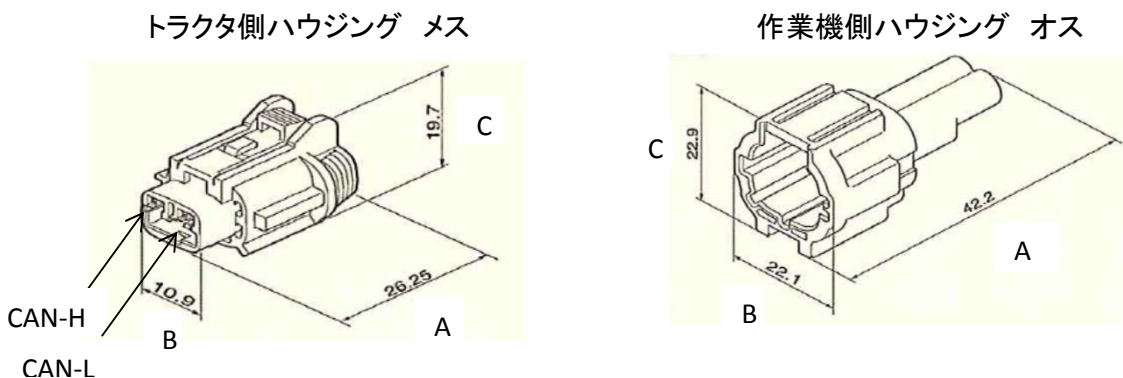


表2 寸法及び材料

単位:mm

呼び	型番	長さ(A)	幅(B)	高さ(C)	材料
トラクタ側ハウジング メス	PB295-02120	26.25	10.90	19.70	PBT
作業機側ハウジング オス	PB291-02127	42.20	22.10	22.00	

3. 性能・品質

- (1) 作業機通信用コネクタは、防水性で使用上有害なきずなどの欠陥がなく、仕上げは良好でなければならない。

解説

1. 農業機械におけるシンプル化と情報化・高度化を両立する通信制御共通化技術の開発事業(2011～2013年度(3年間))において、トラクタと作業機間における通信制御技術を共通化するための技術（各種電子制御ユニット(ECU)のハードウェア・ソフトウェア)を開発する。
2. その共通的な通信制御技術としてCANインターフェースを用いることとし、その通信内容は ISO11783に準じるものとする。
3. トラクタ側接続コネクタは2ピンとし、原則として配線色はISO11783に準じてCAN-Hを黄色、CAN-Lを緑色とする。
4. トラクタ側接続コネクタは、当面上記の2種及びその同等品を推奨するコネクタとし、このいずれかを適用するが、今後ともコネクタの統一化あるいは追加に関する検討は継続して行い、必要に応じて規格の追加・修正を行う。
5. トラクタと共通リモコン等の表示操作装置及び作業機との接続については以下の3種類のいずれかを適用する。
 - ①トラクタ側接続コネクタと直接接続するタイプ
 - ②中間コネクタ(ISO 11783 室内コネクタ)を追加するタイプ
 - ③上記②に作業機接続用コネクタ(ISO 11783 作業機バスコネクタ)を追加するタイプ
6. この規格は、日本農業機械工業会の平成23年8月30日の標準化分科会会で審議を経て、平成24年3月12日の技術安全対策委員会の承認を得て制定した。